学校番号	315

令和８年度　理科

教科	理科	科目	理科教養	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	各種資料、独自プリントなど						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「理科教養」では、物理・化学・生物・地学の各分野から時には分野横断的にテーマを取り上げていきます。そして、年間を通して身近な題材や先進的な題材について触れつつ、これまでの学びと繋げながら授業を進めていきます。そこでの気づきや知識の深まりをレポートという形で提出してもらい、それらを評価していきます。

レポートの作成については、以下の２点を心がけてください。

・既習事項の復習：理科教養は、これまでに学んだ知識や技能を活用することが求められます。
そのため、基礎的な知識や技能を復習しておくことが重要です。

・ICT 機器の活用：理科教養は、発展的な知識や情報の精選を恐れない姿勢が求められます。
そのため、ICT 機器を活用して情報を収集・整理することも重要です。

2　学習の到達目標

授業で取り上げた様々なテーマに対し、科学的に物事を捉え、分析し、自分なりの見解を示す練習を繰り返し行うことで実践的な思考力・判断力・表現力と主体性を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	取り上げたテーマに対し、必要に応じて ICT 機器も活用しながら適切な情報収集・情報整理をすることができる。既習事項に基づいた幅広い科学的な知見を持ち合わせている。	取り上げたテーマに対し、自らの意見を持ち、その意見を文字やイラスト、言葉などのうち適切な手段を選んで他者へ伝えることができる。多様な意見を理解し、異なる意見も尊重しながら論理的に反論することができる。	取り上げたテーマに対し、興味関心を持ち、主体的に取り組む。自らの意見を積極的に持つ人間性や、論理的にディベートを行う主体性を養っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物分野に触れる	世界の科学史(生物) 日本の科学史(生物) 最新の話題(生物)	a:生物分野のテーマに対し、適切な情報収集・情報整理をすることができる。 b:生物分野のテーマに対し、自らの意見を持ち、その意見を他者へ伝えることができる。多様な意見を理解し、論理的に反論することができる。 c:生物分野のテーマに対し、興味関心を持ち、主体的に取り組む。自らの意見を積極的に持つ人間性や、論理的にディベートを行う主体性を養っている。	問題演習 情報収集	問題演習 情報集約 単元レポート ディベート	 資料作成 単元レポート ディベート 振り返りシート 各提出物への工夫や取り組み状況
	化学分野に触れる	世界の科学史(化学) 日本の科学史(化学) 最新の話題(化学)	a:化学分野のテーマに対し、適切な情報収集・情報整理をすることができる。 b:化学分野のテーマに対し、自らの意見を持ち、その意見を他者へ伝えることができる。多様な意見を理解し、論理的に反論することができる。 c:化学分野のテーマに対し、興味関心を持ち、主体的に取り組む。自らの意見を積極的に持つ人間性や、論理的にディベートを行う主体性を養っている。			

学	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
2学期	物理分野に触れる	世界の科学史(物理) 日本の科学史(物理) 最新の話題(物理)	a:物理分野のテーマに対し、適切な情報収集・情報整理をすることができる。 b:物理分野のテーマに対し、自らの意見を持ち、その意見を他者へ伝えることができる。多様な意見を理解し、論理的に反論することができる。 c:物理分野のテーマに対し、興味関心を持ち、主体的に取り組む。自らの意見を積極的に持つ人間性や、論理的にディベートを行う主体性を養っている。	問題演習 情報収集	問題演習 情報集約 単元ﾚﾎﾟｰﾄ ディベート	 資料作成 単元ﾚﾎﾟｰﾄ ディベート 振り返りシート 各提出物への工夫や取り組み状況
	地学分野に触れる	世界の科学史(地学) 日本の科学史(地学) 最新の話題(地学)	a:地学分野のテーマに対し、適切な情報収集・情報整理をすることができる。 b:地学分野のテーマに対し、自らの意見を持ち、その意見を他者へ伝えることができる。多様な意見を理解し、論理的に反論することができる。 c:地学分野のテーマに対し、興味関心を持ち、主体的に取り組む。自らの意見を積極的に持つ人間性や、論理的にディベートを行う主体性を養っている。			
3学期	最終レポート作成	各自で選んだテーマについて最終レポートを作成する	a:最終のテーマに対し、適切な情報収集・情報整理をすることができる。幅広い科学的な知見を持ち合わせている。 b:最終のテーマに対し、自らの意見を持ち、その意見を他者へ伝えることができる。多様な意見を理解し、論理的に反論することができる。 c:最終のテーマに対し、興味関心を持ち、主体的に取り組む。自らの意見を積極的に持つ人間性や、論理的に意見を述べる主体性を養っている。	情報収集	情報集約 最終ﾚﾎﾟｰﾄ	資料作成 最終ﾚﾎﾟｰﾄ 振り返りシート 各提出物への工夫や取り組み状況

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度